

不適合情報

2017年9月8日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷水ポンプ(D)の点検時、主軸と軸受部の嵌合寸法が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
2	4号機	放射性廃棄物処理系排水放射線モニタサンプリングラック(管理区域)内の排水ポンプの空気抜き部から水の漏えい(約10リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
3	6号機	残留熱除去系ポンプ(A)のモータ巻線(V相)温度が高いことを示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、当該ポンプは停止中。	
4	その他	固体廃棄物処理建屋の水計量タンクユニットから微量の制御油漏れを確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該事象の原因を調査し点検・修理。	